

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

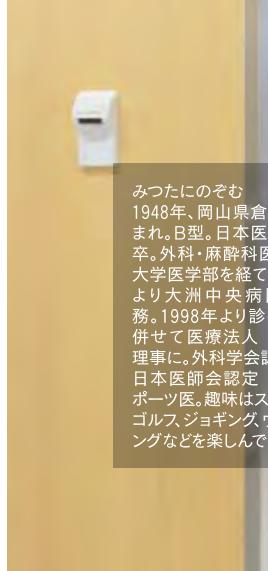
大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」



後列左から 濱田 悠介(理学療法士) / 入江 崇(理学療法士) / 源田雄一郎(言語聴覚士) / 松下真人(理学療法士)
前列左から 神本 瞳(作業療法士) / 山内 亜弥(理学療法士) / 西川 宏幸(リハビリテーション科・科長)

思いやりと優しさのある、
良質で安全な医療を
提供いたします。

Doctor's Interview



みつたにのぞむ
1948年、岡山県倉敷市生まれ。B型。日本医科大学卒。外科・麻酔科医。岡山大学医学部を経て1976年より大洲中央病院に勤務。1998年より診療部長併せて医療法人 北斗会理事に。外科学会認定医。日本医師会認定 健康スポーツ医。趣味はスポーツ。ゴルフ、ジョギング、ウォーキングなどを楽しんでいる。



ふくしまゆうじ
1974年、西予市(旧野村町)生まれ。B型。松山看護専門学校卒業。看護師。松山市・伊予市などの病院で経験を積んで2002年から大洲中央病院へ。2012年7月より救急看護認定看護師。趣味はスポーツ。満谷医師とは年齢を超えて友人のような付き合いをしている。

365日、24時間。医師は患者さんのために

満谷 臨 医師 | 大洲中央病院 診療部長

福島 ■「満谷先生はどうして麻酔科医になられたんですか?」
満谷 ■「手術の時、麻酔は必ず必要ですし、救急にも必要なことです。そこで、麻酔科医になろうと思ったわけですが、実は麻酔科医というのとてても少ないんです。手術件数が多い病院には(麻酔科医が)いますが、喜多郡・

大洲は非常に少ないです」

福島 ■「当院は救急医療も担ってい

て、大きな手術も多いですからね」

満谷 ■「喜多郡で脳外科の緊急手術ができる病院は当院だけで、3人体制で365日24時間対応しています。よく皆さんに“大変でしょう”と言われますが、私たち医師が患者さんに必要とされればそれに応えていくのは当たり前のことです」

福島 ■「先生方の努力には頭が下がります。なので私たち看護師は、少しでも先生方の負担を軽くできるよう、

たくさんの知識を持つべきだと思っているんです」

満谷 ■「福島さんは先日、“救急看護認定看護師”的資格を取ったんですね。愛媛県では数名しか持っていないらしいですね」

福島 ■「県内に僕を含め12名の救急看護認定看護師がいます。救急に関わらず認定看護師とは『看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりと質の向上を図ることに貢献する』と日本看護協会により定められています。私はその役割を果たすことが、医師の負担軽減や患者の機能回復に役立つと思い、救急看護認定看護師になろうと考えました」

満谷 ■「福島さんのように若手が頑張ってくれるのは心強いですね」



看護師としての知識を深く学び、広めたい

福島 雄二 | 大洲中央病院 看護師

福島 ■「当院は土日診療をやっているのが特長ですが、看護師の研修会などは土日に行われていることが多く、当院の看護師はなかなか参加できないのが悩みなんです。そういった意味で、私がいろいろな知識を学んでみんなに伝えることも大事だと思っています」

満谷 ■「医師を含めてそれぞれがスキルアップしていくなければならないですからね」

福島 ■「これからはチーム医療。医師がいて、知識を持った看護師や介護師、メディカルコーディネーターなどが一丸となって患者さんを支えていくことが大事ですよね。同時に私は看護師の仕事の素晴らしさをみんなに伝えたい。私たちがいつも笑顔で仕事をすることが、患者さんの笑顔につながると思っています。先生は今、一番の希望はなんですか?」

満谷 ■「私の今一番の希望は医師の増員なんです。これは大都市以外の病院すべてが抱えている問題。また、看護師も足りませんのでもう少し増員が必要です」

福島 ■「先生とはゴルフなどで一緒にしますが、とにかくパワフル!」

満谷 ■「スポーツはなんでも好きで、若い頃はスキーもやっていましたし、トライアスロンやフルマラソンにも参加していました。今ではもっぱらゴルフですが、精神的な休息にもなっているんです。まず自分が健康でなければ患者さんの力になれませんから」

満谷・福島 ■「私たちを必要としてくださる患者さんのために、これからも一つのチームとして頑張っていきましょう」



大洲中央病院 新入職員紹介

Oozuchuo Hospital

平成24年度に、10名の新入職員が当院スタッフとして仲間入りしました。皆様方のお力になれるよう、心をこめてお世話をさせていただきます。気軽に声をかけてください。

質問事項……①生年月日(年齢)②血液型③出身地
④趣味・特技⑤目標・抱負

医師
井上 明子
Inoue Akiko

①1980年3月5日(32歳)
②O型③香川県④バドミントン
⑤患者様の気持ちを理解できるように頑張ります。

内科

理学療法士
大西 修平
Oonishi Syuhei

①1989年9月23日(22歳)
②AB型③大洲市④バスケットボール・手芸・スノーボード
⑤明るく元気よく、患者様に良質なリハビリを提供します。

リハビリテーション科

管理栄養士
大森 千恵美
Oomori Chiemi

①1986年9月22日(25歳)
②A型③大洲市④温泉巡り・テニス⑤知識や経験を増やし、幅広く活躍できる一員になれるように頑張ります。

栄養科

理学療法士
武知 雅之
Takechi Masayuki

①1989年7月6日(23歳)
②B型③大洲市④野球・バスケットボール・ドライブ・映画鑑賞⑤他の部署の方からも早く名前と顔を覚えていただきます。

リハビリテーション科

看護師
西岡 智子
Nishioka Chieko

①1月12日②O型③香川県
④読書・ガーデニング・カウンセリング・傾聴⑤現時点の目標は、勤務をスムーズにできるようになることです。よろしくお願いします。

2階西

理学療法士
松田 直子
Matsuda Naoko

①1989年12月18日(22歳)
②A型③内子町④バレーボール・お菓子作り⑤患者様に信頼してもらえる理学療法士を目指してがんばります。

リハビリテーション科

看護師
三瀬 清香
Mise Sayaka

①1990年7月18日(22歳)
②A型③西予市④音楽鑑賞
⑤基礎知識を更に深め、安全で安楽な看護の提供に努めています。

本館3階

ヘルパー
森山 美江子
Moriyama Mieko

①1960年9月17日(51歳)
②A型③東京都④水泳・料理
⑤患者様、そのご家族様の気持ちを大切に、少しでも喜んでいただけるよう日々の努力をし続けることです。

本館4階

理学療法士
矢野元 麻里
Yanamoto Mari

①1990年8月21日(21歳)
②O型③大洲市④スポーツをすること。特にバレーボール
⑤患者様に楽しいと思っていただけるようリハビリが行えるよう努めたいです。

リハビリテーション科

看護師
山本 菜摘
Yamamoto Natsumi

①1991年4月30日(21歳)
②A型③大洲市④映画鑑賞
⑤自分にできることを責任を持って精一杯頑張っていきたいです。

本館5階

院内美術館
すぐそばにある絵画
2



『日ざしさす街角』
平井利明作

フランス・プロバンスの街角にお招きします

今回も前回に続き、待合ホールにある50号の大きな風景画を紹介します。作者の平井利明さんは、現在64歳。この『日ざしさす街角』は一水会に入選後、渡欧し、フランスのプロバンスの街角を描いたものです。風景を故意に歪曲せず忠実に表現するのが一水会の特徴。見ているだけで、美しい街角にさすやわらかい日ざしが包み込んでくれるようです。ぜひ立ち止まってご覧になり、ほっと一息ついてください。



平井利明(ひらいとしあき)
/1947年生まれ/洋画家。
1972年に一水会初出展、初入選。渡欧を繰り返し、安井獎勵賞・優秀賞を受賞。一水会委員。奈良県出身。

次号は「光景」を紹介いたします。



Point!
夏に疲労しにくい
カラダづくりを
黒ごま、お酢を使った
ソースで夏バテ、
生活習慣病予防に。

甘酸っぱいソースと白身魚で、暑い時期にもさっぱりと食べられます。 さわらの唐揚げー黒ごまソースかけ

■材料(2人分)

- さわらの切り身…(2切) 60g
- こいくち醤油 ……2g
- 料理酒 ……4g
- 片栗粉 ……8g
- 揚油 ……12g
- 黒ごまソース
砂糖 ……3g
- みりん ……4g
- 醤油 ……8g
- 酢 ……8g
- 黒ごま ……2g
- ミニトマト ……2個
- ミントの葉 ……少々

■作り方

- ①さわらは醤油、酒に30分位漬けます。
- ②①のさわらに片栗粉をまぶして170~180°C位の油で揚げます。
- ③砂糖、みりん、醤油、酢、黒ごまで作るソースを②のさわらの上にかけます。
- ④ミニトマト、レモン、ミントの葉などを盛りつけて出来上がりです。



合同就職説明会に参加しました

平成24年6月10日に、ひめぎんホールで開催された愛媛県看護協会主催の合同就職説明会に、当院も参加しました。地元出身の看護学生の方々がブースに訪れて、興味深く話を聞いていかれました。来訪者には職員募集案内をもとに、当院の概要や看護の方針、教育体制、待遇等を説明し、当院の活動状況を知っていただく良い機会になりました。一人でも多くの方が入社してこられるのを期待しております。



看護副部長 伊場 紀子

医療安全に関する教育研修を実施

医療安全に関する教育研修を、全職員を対象に行いました。今回のテーマは、「インシデントレポートの効果的な記入方法～事例分析に活用できるために」で、事例発生にいたるまでの自分の行動を記入し、事例分析に活用するための情報が追加できるようになることを目的として行いました。演習を行なながら、記入のポイントや記入方法を学び、インシデントレポートの意義を再認識することができました。



看護部医療事故防止委員会
委員長 西山 千代

高知へ～バスハイク



毎日雨が降って心配していた天気は快晴! 最初に立ち寄った道の駅では既に買物モード。ガイドさんから須崎名物「鍋焼きラーメン」を紹介され、素直に皆は家族や友人へのお土産を大量買いしていました。それから、最大の目玉・黒潮本陣で塩タタキを含む魚介づくしを堪能。その後、桂浜の龍馬像、坂本龍馬記念館を訪れ、歴史の1ページに触れました。

栄養科 檜巻 みゆき

西条・東温へ～バスハイク



「アサヒビール工場見学」と「ミュージカル幕末ガール鑑賞」ツアーハーに行ってきました。あいにくの雨模様でしたが、そんなの関係ない!!とばかりに工場見学を終えて「乾杯!」の声。おいしい焼肉と出来立てのビールがなによりのご馳走でした。もちろんミュージカルも最高で、迫力ある演技・ダンス・歌に釘付け。1日仕事の疲れを忘れ、楽しく参加することができました。

本館3階病棟 主任 宮崎 志津江

編集後記

ジメジメした梅雨も終わり、夏到来ですね。今年は、オリンピック開催の年でもあり、一段と暑い夏になりそうです。夏と言えば、熱中症や脱水症になりやすい季節でもありますので、こまめに水分摂取を行い、外出時には帽子を被るようにしましょう。

広報「ぼくとも」も「HOKUTO TIMES」に名前を変え、内容も一新しております。タイムリーな情報をお届けできるよう、広報委員一同頑張りますので、お気づきの点やご意見・ご感想などございましたらご一報下さい。お待ちしております。

7月12日、病院正面玄関前のプランターに育成園様から頂いたマリーゴールドとサルビアを植え替えました。これから職員で大事に育てていきます。ありがとうございました。たくさんの方に見て頂けたらと思います。

発行／医療法人 北斗会 大洲中央病院

編集／広報委員会

寺尾光司(事務部長・理事)／京河(放射線科)
／高岡(師長)／伊達・谷口(看護部)／
福田・和田(リハビリテーション科)／
松本(総務)／檜巻(栄養科)



日本医療機能評価機構

医療法人 北斗会
大洲中央病院
Oozuchuo Hospital